

国際新署名「核兵器のない世界を」を広げよう



岡山県原水協通信

2009年12月7日 No105
原水爆禁止岡山県協議会
700-0981 岡山市西島田町4-25
TEL086-244-4526 (F)805-6172
kenmin@po5.oninet.ne.jp

NPT代表を先頭に6-9行動 うれしかった『がんばって』の激励

岡山県原水協は12月6日、午前10時30分より1時間、岡山駅前で12月度の6・9行動をおこないました。今回の行動には、NPT再検討会議要請行動参加の代表も参加できるように日曜日の午前に行いました。行動には自治労連、高教組、平和委員会の代表のほか、要請行動に参加を予定している6人の代表も参加しました。

県原水協中尾代表は「来年5月、ニューヨークで開かれるNPT再検討会議で、核兵器のない世界へ具体的な一歩を踏み出させるために被爆国日本の声を届けましょう。署名にご協力を」と訴えました。

行動に参加した前田尚子さん（NPTに参加する協同プランニング・薬剤師）は、「広島から旅



行で来たという若いカップルが快く署名してくれ、『がんばってください』と励ましてくれ嬉しかった」と話していました。また岡崎加奈子さん〔高梁原水協・高梁市職労〕は「いただいた書名は私が届けます」というと「頑張って」という声をかけてもらい励まされました。署名して下さった中に、「父が被爆者です」といわれた方がいて、核兵器がいかに多くの人を傷つけたかを感じました。当日はとても寒かったです

が、足を止めて手がかじかむ中ご署名くださった方々の一筆一筆を大切にしたいと思いました。と話していました。

行動には11人が参加し、66筆の署名が寄せられました。

県原水協は1月9日（土）Am10時30分～2月6日（土）3月6日（土）いずれも午後1時～NPT代表を先頭に宣伝行動を計画しています。

写真・上 署名行動に参加した皆さん 12/6 岡山駅前
左 署名行動に参加した前田尚子さん

核兵器ZEROへ 川田講演で学ぶ

県学習協主催の労働学校「核ZERO教室」終了記念講演が12月6日、岡山市で開かれました。県原水協はNPT参加者に『事前学習』と位置づけ積極的参加を呼びかけました。講演は日本平和委員会の川田忠明氏。川田氏はなぜNPT再検討会議に向けた行動が重要なのか、なぜ日本の運動が重要なのか、一人ひとりにとって反核運動とは何か。をポイントに幅広い国際経験をふまえわかりやすく話されました。『反核』=人間回復の一つの生き方であると強調されました。NPT参加を予定している10人が参加し学びました。〔川田講演に50人が参加 12/6岡山勤福センター〕→

